

書籍のご案内

超音波探傷試験 I 2017

編集：(一社)日本非破壊検査協会
編集委員長 南 康雄

体裁：B5版, 93頁

定価：定価 2,530円(税込)(送料別)

非破壊試験で内部にあるきずを見つける試験方法の一つに超音波を用いる方法があり、現在、航空機、鉄道、高層ビル、石油プラント及び発電所等、我々の身近なところでも様々な超音波による検査が行われている。特に医療関係で用いられている「エコー」は、我々が使用している超音波の最新技術とほぼ同じものである。

本参考書は初めて超音波探傷試験について学ぶ方に対して編集されたものであり、前回の改定から10年以上が経過しての改定となった。その間にJSNDI内におけるアナログ超音波探傷器からデジタル超音波探傷器への移行、フェーズドアレイ探傷技術の普及、更にISO規格との整合など様々な変化があった。本参考書の発行も当初は平成26年ごろを予定していましたが、ISO規格の改定結果を見極めたり、超音波探傷試験における重要な規格であるJIS Z 3060の改定などがあり、発行が約3年遅延した。

本参考書は、現在、JSNDI超音波探傷試験講習会で活躍されている主要メンバーによって執筆され、初心者に分かり易いように構成されている。本参考書を利用してJIS Z 2305に基づく超音波探傷試験レベル1資格試験に合格されることを期待する。

以下に目次を示す。

- 1 超音波探傷試験の歴史、目的及び非破壊試験技術者の役割
 - 2 超音波探傷試験の基礎
 - 3 探傷装置の構成
 - 4 探傷装置の性能
 - 5 試験片
 - 6 垂直探傷
 - 7 斜角探傷
 - 8 その他の探傷
 - 9 NDT 指示書
- 付録 規格の制定及び試験片制定の歴史

以上

